

桜の聖母短期大学が運営して、 10年目に入る広場です。

専任の教員や保育者がそれぞれの専門性を活かして、子どもの育ちを支え、保護者の皆さんの交流や相談を自由な雰囲気の遊びの中でできるように続けてきた、子育て支援広場です。気軽に親御さん同士がお話しでき、スタッフに話しかけていただけるような場を作ることを目指しています。



スタッフ紹介



「親と子の広場」責任者

奥田 美由紀

おくだ みゆき

生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース 教員

【資格】

- ・幼稚園教諭
- ・保育士

元幼稚園教諭。子育てをしながら、保育者養成に携わるようになり「親の心」を実感しました。子どもは、あっという間に大きくなってしまいます。今、大切なおきたことを一緒に考えながら、子育ての喜びや大変さを語り合いたいです！



長谷川 美香

はせがわ みか

生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース 教員

【資格】

- ・幼稚園教諭
- ・保育士

幼稚園児の息子を子育て中です。幼稚園に勤務していた頃は、子育てに悩む保護者の方達の姿をみて、考えさせられることが多くありました。子育ての悩みや喜びを、保護者の方と共有出来ればと思います。気軽に通え、保護者の方やお子さんがほっと出来る場になれば嬉しいです。



狩野 奈緒子

かのう なおこ

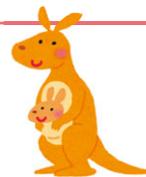
生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース 教員

子育てを一人で抱え込むと、大変になるばかりです。いろいろな人の参加する広場で、ちょっと肩の力を抜いてみましょう。専門分野は、ことばやコミュニケーションの力の発達や障がいについてです。どうぞ、気軽に話しかけてください。

親と子の広場のご案内

おうちの方と一緒に参加してください	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>小さな“さくらっこ” 〈0歳～就園前〉</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>“さくらっこ” 〈0歳～小学生〉</p> </div> </div>
日 時	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>火曜日 金曜日 10:00～11:30</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>土曜日 10:00～12:30</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">開催日はHPでご確認ください</p>
場 所	ミリアム館(保育棟)1階 保育室
登録料 (保険料)	300円(子ども1人) ※登録時(年度初め1回)
参加費	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>無 料</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>500円(親子1組) きょうだいはプラス200円</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">※野外保育参加費は1,000円(親子1組) (きょうだいはプラス500円)</p>
持ち物	日常、外出時に持参する飲み物や着替えなど、必要と思われるものを各自でご用意ください。
スタッフ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>奥田 美由紀 長谷川 美香</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>狩野 奈緒子</p> </div> </div>
その他	本学教員・学生も参加します。

申し込みは不要です。
お気軽にお立ち寄りください。



桜の聖母短期大学

〒960-8585 福島市花園町3-6

tel.024-534-7137(代表)

担当

奥田美由紀
長谷川美香
狩野奈緒子

2016年度

～ 桜の聖母短期大学 ～ 親と子の広場

Sakurano Seibo Junior College

さくらっこ



子どもは大事。

でも、大人の私も大事。

人生で、最も忙しく、
最も輝いている、子育て時代。
その時間をじっくり味わって欲しい。
それが、私たちの願いです。





「親」 にとって

子どもってかわいい! すごい!
でも子育てって難しい…。
大変なのは、あなただけではありません。



これで大丈夫なの? いったいどうすればいいの?
これでいいのかな?
答えが出なくても、話をするだけで、ちょっと楽になるかも…。

ここは、みんなで
みんなの子どもを
一緒に育てる場です。
みんなで あたたかく
子どもを見守りましょう。

「子ども」 にとって

おもしろそうなものがたくさんある!
さわってみよう、やってみよう!
そう思ってくれたらウレシイです。



よく考えて、やってみる。また考える。ここは何でも試して感じる場です。
私たちは、子どもの意志を大切にします。



「学生」 にとって

実際に子どもたちや保護者の方々と
触れ合い、感じる体験をし、
学びを深める場です。



教員が授業で子どもの発達や望ましい関わり方を説明するために、
VTRや写真を撮らせていただくことをご了承ください。

0歳～就園前

親と子の愛着関係を作る大切な時期。この愛着関係がその後の成長に大きく関わると捉え、その子の欲求が満たされることを第一に考えています。

つながる ネットワークは、
大人の心を強くします。

今日の出会いを大切に、色々な人とながらみましょう。子育ては独りでするものではなく、みんなでするのが当たり前。「お互いさま」で、子どもは大きくなっていくのです。誰かに力になってもらうことは、誰かの力になっているということ。

お茶する 心の余裕は、
子どもにとっても幸せ。

子どもが安心して遊びに夢中になっていたら、大人はホッとひと息つけませんか? 声を掛け合ってお茶の時間をお楽しみください。子どもたちの飲み物は、ご持参くださいね。大人が心に余裕を持つことは、子どもにとっても幸せなこと。きっとやさしい自分になれるですよ。



話す 言葉にして話せば
きっと心も軽く明るく。

声を掛けてみましょう。隣にいるお母さん、保育者、学生。きっと素敵な出会いがあるはず。子どもの素敵なところ、困っているところを話してみると、話ながら解決の糸口が見えてくるかも!

遊ぶ わくわく、どきどき。

子どもの興味に合わせて自由に遊びます。危険がない限り、何をしても遊んでもOKです。子どものすることをじっくり見てみましょう。すると子どもの考えていることが見えてくるようです。



土曜日のさくらっこは赤ちゃんから小学生まで遊びます!

土曜日のさくらっこには、小さいときからずっと通い続けているお兄さんたちもいます。ちょっと先に行くお母さんお父さんとの交流は、ドキドキしながら子育てをしている新米のママパパには心強い経験にもなります。自分の子どもだけでなく、他の子どもとも遊んでみましょう。なんだか新鮮な気持ちになって、自分の子どももちょっと違う見え方がしたりします。

